

国指定伝統的工芸品

こうしゅう すいしょう きせき ざいく

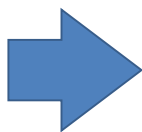
甲州水晶貴石細工

やまなしけん こうふし
山梨県甲府市に昔から伝わっている製法で水晶や貴石などを細工して製造された
でんとうこうげいひん
伝統工芸品です。日用の小物から芸術品まで様々なものがあります。

原石



ローズクォーツ



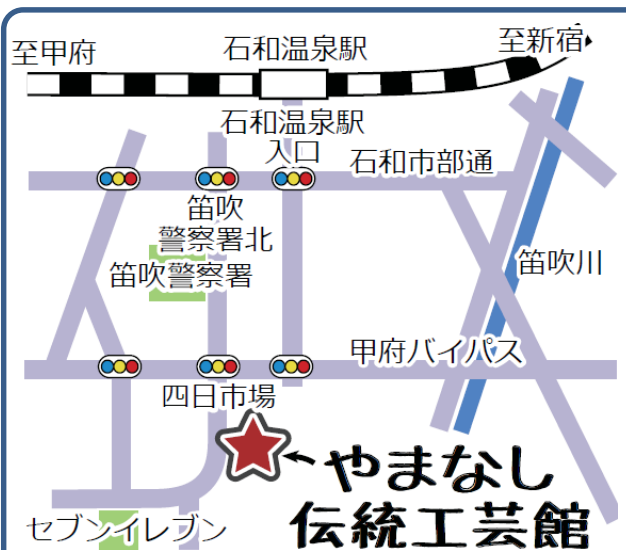
作品



唐美人

～歴史～

みたけしょうせんきょう おくち きんぷさん
今より約1000年前に御岳昇仙峡の奥地、金峰山で
水晶の原石が発見されたことが起源とされています。



～やまなし伝統工芸館～

〒406-0032

山梨県笛吹市石和町四日市場1566

Tel 055-263-6741 Fax 055-263-6742

URL <http://www.teikyo.jp/crafts-yamanashi/>

江戸	1716年～1735年	水晶の原石を京都の玉作り職人に加工させる
	1830年～1844年	京都の「玉屋」の番頭弥助が鉄板の上に金剛砂をまいて水晶を磨く方法を考案。
明治	1877年(明治10年)	かんざし、帯留め等の需要が増え、国の殖産興業に乗る形で甲府市が水晶の町として知られる。
	1889年(明治22年)	水晶資源減少により採掘量減少。末期には採掘できなくなる。
大正	1915年(大正4年)	南米から輸入を始める。
昭和	1976年(昭和51年)	国より「伝統的工芸品産業」の指定を受ける。

こうしゅう すいしやう きせき ざいく

甲州水晶貴石細工ができるまで！！

① 絵付け (下絵描き)

えづ したえが
き 決まった大きさに切斷した
げんせき したえ か
原石に下絵を描きます。



② 切り込み

き こ
下絵に沿って切り込みを
入れます。



③ 粗ざり

あら
さいくだい かたち ととの てつせい
細工台で形を整えながら、鉄製の
コマと金剛砂を使って削ります。



④ 仕上げざり

しあ
こま かたち ととの さら こま
細かい形を整えます。ここで更に細かいアレ
キサンという砂を使い、鉄製のコマと木製の
コマを使い分けながら彫刻していきます。

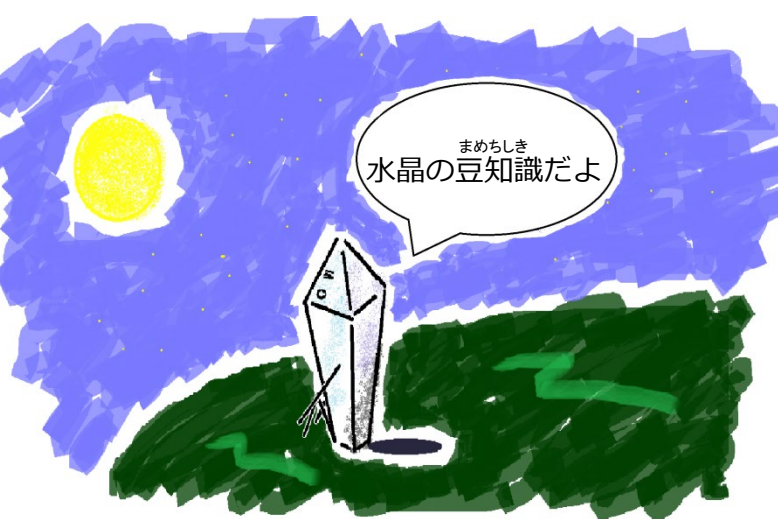


⑤ 磨き

みが
き あおこ さんか
木コマに青粉(酸化クロム)
を使ってみがきます。



⑥ 完成!



いろいろな色があるよね？

いっばんてき むしょくとうめい けっしょう
一般的には無色透明の結晶のことを
水晶と言います。大きくなる途中で
ふじゅんぶつ ま
不純物が混ざると色が付きます。

何になるのかあみだくじでたしかめよう！

